

ファームウェア 5.1.0 -3 リリース・ノート

作成日：2016年7月19日

重要なお知らせ

1. ファームウェアのアップデートを行うと、ダウングレード(ver 4 以下) はできません。
※ファームウェアアップグレード中に電源を落とさないでください。正常に動作しなくなる恐れがあります。また、アップデート後には、再起動を促すメッセージが表示されますので、必ず再起動を行ってください。
2. 古い録画データを上書きするためには、カメラ設定>詳細設定のページでディスク残量を5% に設定してください。
3. Internet Explorer でライブ映像を見たり映像のエクスポートを行う場合には、信頼済みサイトの一覧にVioStorの IP アドレスを追加してください。IE 経由でNVR にアクセスした際にActiveX アドオンをインストールする旨のウィンドウが表示された場合は、インストールしてください。またUAC 設定をOFF にしてください。
4. Windows PC で、Google Chrome を使用しVioStor のライブ映像を表示したり録画ファイルを再生するには、監視用クライアントが必要です。まずは弊社web サイトのダウンロードページにアクセスして、監視用クライアントをダウンロード、インストールしてください。
5. ファームウェアver 5.1.0-3 の推奨OS はWindows7/8.1/10 Professional となります。また、Internet Explorer の場合はIE10 以上をご使用ください。
6. ファームウェアのアップグレード後は、念のために設定の確認をお願いします。

追加カメラ

Axis製 (M3044,P3365,M1054,P1435-LE,Q1941,C3003-E(※ネットワークスピーカー),P3367)
Canon製 (VB-R12VE,VB-R13,VB-R13VE,VB-H651V)
ミカミ製ネットワークカメラ (PTC-113-HDIP)
テスコムジャパン製、ケルク電子システム製、

※最新のカメラリスト(※Ver5.1.0-3)は 弊社HPをご覧ください

仕様変更及び修正

1. Canon製カメラファームウェア(VB-Sシリーズver1.3.0、及び下記のVB-M/VB-Hシリーズ)に伴う仕様変更を行いました。
【対象機種】
VB-S805D, VB-S905F, VB-S800D, VB-S900F, VB-S30D, VB-S31D, VB-H43, VB-M42,VB-H630D, VB-H630VE, VB-H730F, VB-M720F, VB-M620D,VB-M620VE
2. Canon製カメラの接続において、特定のプリセット機能設定時(10以上のプリセット登録時)における動作不良を修正。
3. Canon製カメラ“R10/R11”において“GUI上のコントローラー”使用時のパンチルトのスピードの変更を行いました。
- 5..Canon製カメラにおいてアラーム録画構造の変更(FTPを使用しない構造への変更)
【対象機種】
VB-M42, VB-H43, VB-R11, VB-R11VE, VB-R10VE, VB-H41, VB-M40,
VB-S30D, VB-S31D, VB-S805D, VB-S905F, VB-S900F, VB-S800D, VB-H630VE, VB-H730F, VB-M620VE, VB-M50B,
VB-H651V
6. QVRクライアントにてユーザー権限でログインし、魚眼カメラを展開した際、再生時に録画の展開ができなくなる現象の改善
7. SANYOカメラアラーム機能不具合につき修正